



ニュースリリース

アジア太平洋地域にて、Avid NEXIS メディア共有ストレージの導入拡大

～多数のプロダクションおよびポストプロダクションが、ソフトウェア定義ストレージ・プラットフォーム Avid NEXIS に投資し制作効率を向上～

2017年8月3日(木) 東京 - グローバルなメディア組織、企業ユーザー、クリエイティブ・プロフェッショナルに、メディア・アセットの制作、配信、収益化技術を提供するアビッドテクノロジー株式会社(本社:東京都港区)は、アジア太平洋地域において Avid NEXIS™ の導入が進んでいることを発表しました。Avid NEXIS は、メディアの保存と管理のために設計されたソフトウェア定義型ストレージ・プラットフォームで、MediaCentral® Platform 上で稼働します。ダイナミック仮想化およびメディアに特化したコラボレーションが可能のため、顧客の制作と効率性を向上させます。

現代のリアリティ番組制作においては、撮影素材が膨大な量に増加する傾向にあり、大量の素材データの効率的な保管と共有が必要不可欠です。オーストラリアの主要なポストプロダクション・サービス・プロバイダである Cutting Edge は、リアリティTV番組および長編映画の制作のために、堅牢なストレージ能力と拡張性を提供する Avid NEXIS | E4 を導入しました。さらに、オーストラリアのシドニーに本社を構える Beyond Productions は、『Selling Houses Australia』などのリアリティTV番組シリーズ、サイエンス番組、子供向けコンテンツの制作に至るまで、Avid NEXIS | E4 を活用しています。

中国の ZheJiang TV では、ポストプロダクションおよび映画制作向けに、70もの Avid NEXIS | E2 システムを導入しており、アジア太平洋地域で最大規模の Avid NEXIS ユーザーの1社です。他にも大人気のドラマ『Feather Flies To The Sky』や、今年後半に放送予定の『The Voice』でも、Avid NEXIS システムが活用される予定です。

ニュージーランドにある映画&テレビ番組制作スクール(フィティレイア・ポリテクニク専門学校の一部)のプライベート・トレーニング授業では、学生がプロジェクトを Avid NEXIS | E2 に保存しています。この学校では、20~30名の業界プロフェッショナル達が映画撮影技術教える授業を行っており、Avid NEXIS 共有ストレージが、学生と教授の間での協調ワークフローに役立っています。

人気スポーツの生中継が見放題の『スポナビライブ』を運用する日本のコンテンツプロバイダー、スポーツライブエンターテインメント株式会社は、日本で初めてメディア共有ストレージ「Avid NEXIS | E4」を導入しました。「Avid NEXIS | E4」および、「Avid Media Composer」は、野球、サッカー、大相撲など、様々なライブ映像のスピーディーな編集を可能にし、今日のサービスを支える重要な一部として大きな役割を担っています。ソフトバンク株式会社とヤフー株式会社が共同運営する『スポナビライブ』サービスは、この先進的な取り組みによって、年代、性別に関わらず、幅広い方々へ高品質なサービスの提供を実現しています。



アジア太平洋地域以外でも、主要なアメリカテレビ放送ネットワークをはじめ、アメリカ・バスケットボール・チームのマイアミ・ヒート、カナダの放送局 CBC、末日聖徒イエス・キリスト協会（モルモン教）、イギリスの独立系 TV 番組制作会社 Spun Gold、イギリスのフル・サービス・ポストプロダクションの The Edit、イギリス・ベルファストにあるプロダクション会社の Paper Owl Films、フランス・テレビネットワーク La Chaine Parlementaire、フランス・スポーツニュース・チャンネルの Infosport+、ドイツの放送局 CBC、ドイツ国防省、イタリアのデジタル衛星 TV プラットフォーム Sky Italia、アラビア TV チャンネル Discovery Networks MENA、カタール・ドーハに本社を置く衛星テレビ局 Al Jazeera などにも、Avid NEXIS の導入が進んでいます。

Avid のシニア・バイスプレジデント兼ワールドワイド・セールス部門のトム・コーディネーターは次のように述べます。「Avid NEXIS はコンテンツの爆発的な容量増加に対応するとともに、より堅牢なストレージ・インフラストラクチャ、信頼性、コラボレーションを可能にします。その導入は全世界で進んでおり、Avid NEXIS ソフトウェア定義型ストレージ・プラットフォームが、ポストプロダクション組織および放送局業界に、制作能力と効率性の向上というメリットを提供しています。」

Avid NEXIS が備えるダイナミックな仮想化能力により、メディア企業は、プロジェクトの制作途中でもワークフローを中断することなくストレージ容量を調整することができます。ユーザーは、現在のニーズに合わせてコンポーネントを選び、ニーズの変化に応じて容易に拡張できます。Avid NEXIS は、システムを動的に調整して、常に優先度の高いワークフローに必要なレベルの容量、性能、データ保護を確保できる唯一のスケール・アウト型ストレージ・ソリューションです。ユーザーは、重要度の低いワークフローを抑制する一方で、重要なプロジェクトに最大限の性能を割り当てることができます。この機能性により、制作チームはワークフローのどの段階においても、プロジェクトのニーズに合わせて性能や保護レベルを調整し、変化に素早く対応することができます。

Avid について

"Avid Everywhere™"ビジョンを通じて、Avid は、栄えある賞に輝く映画作品、テレビ番組、ニュース番組、スポーツイベントのテレビ放送から、音楽録音、ライブ・コンサートツアーにいたるまで、世界中が観て、聴いて、愛するメディアの協調制作、アセット保護、配信のためのデジタル・オーディオとビデオ・テクノロジーを開発し、業界で最もオープンで、革新的かつ包括的なメディアプラットフォームを提供します。Avid の最も有力で先進的なソリューションには、Pro Tools®、Media Composer®、Avid NEXIS™、Interplay®、ProSet™、RealSet™、Maestro™、PlayMaker™、Sibelius®などがあります。

アビッド テクノロジー株式会社は米国 Avid Technology の 100% 日本法人です。 www.avid.com/jp/

本プレスリリースについては、以下までお問い合わせください。

アビッド テクノロジー株式会社 マーケティング部 フィールドマーケティングマネージャー 大塚健太
kenta.otsuka@avid.com

Avid のソーシャルメディアをご利用ください。

Avid のソリューションおよびサービスについて、詳しくは www.avid.com/ja、[Instagram](#)、[Twitter](#)、[YouTube](#) をご覧ください。また、Avid の [Facebook](#) ページ、音楽や映像制作に役立つ情報をお届けする [Avid ブログ](#) もどうぞご利用ください。



はその他の国における Avid Technology, Inc またはその子会社の商標または登録商標です。「Interplay」の名称は、Interplay Entertainment Corp. の許可を得て使用しており、同社は Avid 製品に対してなんら責任を負うところのものではありません。文中に記載されている商標はすべて、各所有者に帰属します。製品の機能、仕様、システム要件、および販売形態は、予告なく変更されることがあります。記載の価格はすべて国内のみで有効なメーカー希望小売価格です。価格は予告なく変更される場合があります。

###